



肺がんの基礎知識と現状 ～外科治療を中心に～

がんは、わが国の死因の中で最も多く、国民の半分が一生のうちに1度はがんにかかり、また3人に1人ががんで亡くなっています。なかでも肺がんは最も多く、現在では年間約10万人以上が新たに肺がんと診断され、その内7万人以上が亡くなっており、患者数は年々増加傾向にあります。

今回は、そんな肺がんの基礎知識と治療について、呼吸器外科医の立場からお話しさせていただきます。

日時 3月5日(木) 14:00～15:00 (13:00 開場)

場所 国際医療福祉大学熱海病院 地下一階大会議室

講師 呼吸器外科

国際医療福祉大学講師

かとう のぶすけ
加藤 暢介 医師



東海大学卒

前東海大学医学部外科学系呼吸器外科学助教

日本外科学会認定外科専門医、日本呼吸器外科学会認定呼吸器外科専門医、日本がん治療学会認定医、肺がんCT検診認定機構肺がんCT検診認定医

※定員100名：事前申込み制（当日参加可）



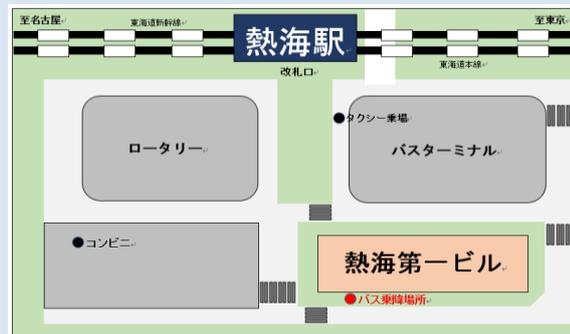
国際医療福祉大学熱海病院

〒413-0012 熱海市東海岸町 13-1

電車：JR 東海道新幹線/JR 東海道線「熱海駅」より徒歩8分

バス：JR 熱海駅より「大学病院前」下車

申込先：**0557-81-9171**



熱海駅より無料送迎バスを運行